

自民党区議会議員 24年1月号No.53 毎月1回発行

とりがい秀夫の地域ニュース

南千住8-3-3-201 電話&FAX (3807) 4811

携帯メール torigaihideo@ezweb.ne.jp



新年明けましておめでとうございます



購読者の皆様へ

私は昭和24年に8丁目汐入の地で生まれました。

高校卒業後、日本郵船（岩崎弥太郎の作った会社）に入り、世界6周。様々な世界を観ました。その後、明治大学で学び、更に西川区長【当時は都議】の元で政治の勉強をし、立候補。34歳で当選してから今日まで、29年の議員生活をしています。今年も「地域ニュース」を通して皆さんとの交流を楽しみにしています。

区議会役職—荒川区監査委員・福社区民生活委員会理事・震災対策調査特別委員会理事・国民健康保険運営協議会副会長・保健所三法運営協議会委員

1,000冊超の絵本が寄贈される

原発被災地の児童に届けます

昨年12月号において、右上絵のような記事を掲載しました。「原発事故による影響で現在、会津若松市内に仮住まいをし、更にこれから先、いつ自宅に帰れるかわからない大熊町の子供たちに絵本を贈って励ましてあげましょう」というメッセージを読者の皆さんに送りました。呼びかけにあたっては地域で大きな力を持つ「汐入父親の会」「べるぼうーと汐入商店街振興組合」「荒川区総合型地域スポーツクラブ」等も支援していただきました。

1月に入ってから絵本や児童書を汐入小や東小、第2幼稚園・汐入図書館に届けてくれる方が多くなりました。1月末には右下写真のように1,000冊を超える絵本が寄贈されました。困っている方に対し、たとえわずかでも何とか助けてあげようという、地域の力、絆というものに改めて感謝するところです。

2月に届けます

学校等からの話によりますと、現在も少しづつ届けてくれる方もいるようだと言いました。担当としては大熊町教育委員会に直接届けるかどうかを決めて行くとのことでした。

1月24日には震災対策特別委員会として、私は鉄鋼で栄えた町、岩手県釜石市へ視察に行ってきましたが、私たちの生活では想像もできない厳しい生活をしていました。

原発被災地の児童に絵本を

会津若松市に幼・小学生461人が避難

「汐入父親の会」「べるぼうと汐入商店街振興組合」
「荒川区総合型地域スポーツクラブ」等が支援

3月11日の大震災による津波・原発事故は現在も各地で大きな爪痕を残しています。そこから避難している方の苦勞は勿論ですが、避難した方を受け入れた自治体も大きな苦勞が伴っているのではないのでしょうか。例えば、福島原発事故による被災地の中に大熊町があります。人口は約1万1千人生活していますが、その内3,517人の方が同じ県内の会津若松市で生活しています【小学生は356人・幼稚園児は111名】同じ福島県でも雪などを殆んど見ることなかった大熊町から、積雪の多い会津地方で暮らす子供たちに、会津若松市内の有志の方々が『子供たちに絵本を贈ろう』という動きが行われています。絵本は荒川～会津若松市大熊町出張所気付教育委員会へ届けられます。



皆様からの絵本の寄贈をお待ちします

窓口は汐入図書館(商店街内)
南千住図書館・地元小学校等

1月5日から回収始まる 小学校は12日開始

回収作業は年明けの1月から始まります。汐入図書館・南千住図書館は5日から、受付カウンター付近に回収BOXが置かれます。汐入小学校と東小学校の児童・保護者は学校で指定する回収BOXでも利用できます。区内の有志の方々もこれらの運動に協力しようとの動きが現れてきました。12月までの協賛団体は「汐入父親の会」「べるぼうと汐入商店街振興組合」「荒川区総合型地域スポーツクラブ」等も支援しています

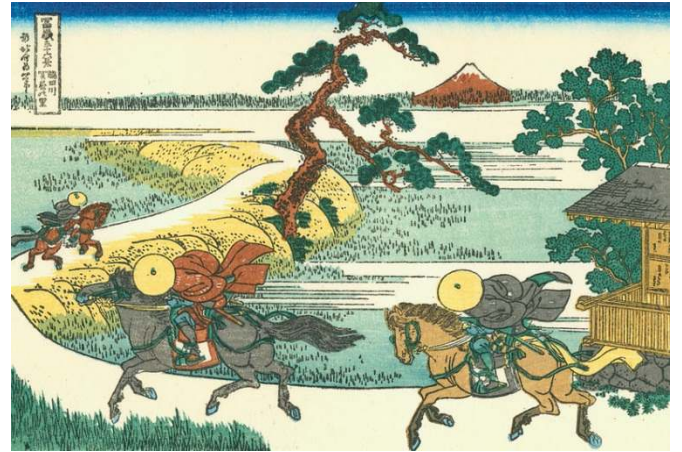


地域の歴史を訪ねて—18

北斎・広重描く南千住、汐入

北斎 70 歳からの「富嶽三十六景」

90 歳を越えても絵の大作に挑戦した、江戸期の天才画家「葛飾北斎」。両国に生まれ、浮世絵を始めとして生涯で約 3 万点の作品を残したといわれています。特に海外において「神奈川沖浪裏」等評価の高い「富嶽三十六景」は北斎が 70 歳を越えてからの作品とされていますので只々驚きです。右は「富嶽・・・」作品の内「隅田川関屋の里」で足立区側から隅田川・汐入・富士山を望んだ物です。北斎はこの他にも千住から町屋方面を描いた絵もあります。



広重は汐入から足立区側を描く

歌川（安藤）広重（1796～1858）は「東海道五十三次」「名所江戸百景」「隅田川八景」等数多く描きました。右の絵のほかにも汐入周辺の浮世絵を数多く描いています。200 年前、「歌川広重」や「葛飾北斎」が汐入周辺で絵を描いていたことに思いを巡らすと、今後、隅田川べりの遊歩道散歩も更に楽しくなりそうですね。



汐入側から描く「綾瀬川・鐘ヶ淵」の図。
右は現在の写真

「あらかわの浮世絵」展開催 100 円

2 月 11 日（土）～3 月 11 日（日）
荒川ふるさと文化館（南千住図書館内） 3807-9234